

市が誇る国重要有形民俗文化財 「志木の田子山富士塚」の紙芝居が寄贈されました

田子山富士築造150周年・吉田胎内開基130周年記念事業実行委員会により制作された、紙芝居「志木の田子山富士塚ものがたり」が、志木市立小学校8校及び市立図書館2館へ寄贈されました。

- 1 寄贈品 紙芝居「志木の田子山富士塚ものがたり」 10部
12面（縦27cm×横39cm）、カラー刷り、非売品
- 2 内 容 志木のお富士さんとして親しまれている国重要有形民俗文化財「志木の田子山富士塚」の築造の由来、霊峰富士との関わり、郷土の歴史を通じて「感謝する気持ち」などを伝える、子どもたちにもわかりやすい紙芝居です。
- 3 製作者 田子山富士築造150周年・吉田胎内開基130周年記念事業実行委員会
文：深瀬 克氏（田子山富士保存会副会長）
画：毛利 将範氏（田子山富士保存会理事）

※田子山富士築造150周年・吉田胎内開基130周年記念事業実行委員会は、「志木の田子山富士塚」築造150周年と世界文化遺産である富士山の構成遺産「吉田胎内樹型」開基から130周年を迎えるにあたり、各種記念事業を実施するため、田子山富士保存会や観光協会などで構成された委員会です。



記者発表資料
令和4年11月28日
教育政策部生涯学習課
生涯学習・文化財グループ
担当者／主幹 浅見 千穂
電話番号／048-473-1134
志 木 市